

## 0ATGA21 インターンシップI

1.0 単位, 1・2 年次, 通年 応談

三好 浩穎

### 授業概要

病院、医学研究機関、企業などに自ら交渉して申し込み、インターンシップ委員会の承認を受けてからインターンシップを行う。社会での体験をもとに、医科学に求められている役割や自身の今後のキャリアについて考察する。

### 備考

対面(オンライン併用型)

### 授業方法

演習

### 学位プログラム・コンピテンスとの関係

汎用:コミュニケーション能力、チームワーク力

専門:実践的能力

### 授業の到達目標（学修成果）

1. 体験した業務内容および就業を通して学び考えたことをまとめ発表することができる。
2. 自身や他の学生の就業体験を通して自己の個性・適性について考え、キャリア・パス形成につなげることができる。

### キーワード

主体性、自主性、社会性、マナー、協調性

### 授業計画

説明会は対面で行う予定です。詳細については、後日、授業担当教員から連絡します。

### 1. インターンシップ説明会・報告会

(4月22日(月) 6時限、医科学棟204、変更の可能性あり) 担当教員名：三好浩穎

### 2. インターンシップ先の決定

必要であれば、インターンシップ先の妥当性の確認を担当教員に隨時依頼すること。

### 3. インターンシップの実施：随時（拠点以外は承認後）

レポートの提出：インターンシップ終了後1週間以内

### 4. インターンシップ報告会：11月、2月（いずれも2～3回に分けて実施）

(上記日程は、いずれも本年度は変更の可能性あり。)

インターンシップの実施内容によるが、概ね 40 時間のインターンシップを単位の目安とする。

For international students:

Information about this subject will be sent by e-mail. (April, 2024)

## 履修条件

正規生に限る

## 成績評価方法

レポート（10%）、報告会での発表内容と質疑応答（85%）、および報告会への貢献（5%）により判定する。

## 学修時間の割り当て及び授業外における学修方法

インターンシップを実施できるように、業界、企業、病院、研究機関などに関する情報収集を行うとともに、実施希望先との手続きを行う。インターンシップ実施期間中は、実施内容に対する予習・復習や調査を行う。終了後は、体験を報告できるようにまとめるとともに、自身のキャリアパスについて再考する。

## 教材・参考文献・配付資料等

企業、病院、研究機関などのホームページを参考にする。インターンシップについての総合サイトも、内容を吟味しながら利用して良い。

## オフィスアワー等（連絡先含む）

三好浩穏(Hirotoshi MIYOSHI; hmiyoshi@md.tsukuba.ac.jp)・随時(メールで予定を確認のうえ、訪問すること)

## その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）

### 他の授業科目との関連

0ATGA25 医科学セミナーV(キャリアパス)

### ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）